

保田遊水地工事ニュース

工事：大和川保田遊水地水路設置他工事【(株)米杉建設】

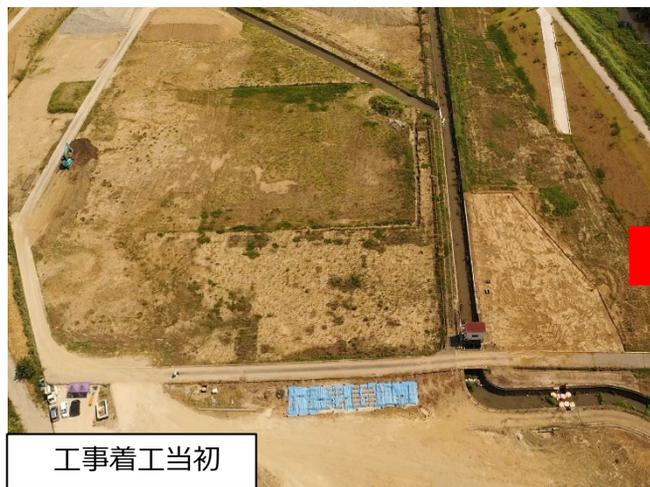


現在の作業状況



令和6年2月完了

- 予定していた遊水地内の掘削、改良ヤードへ運んだ土砂の改良作業共に完了しました。発注者への引き渡しの手続きを行っております。



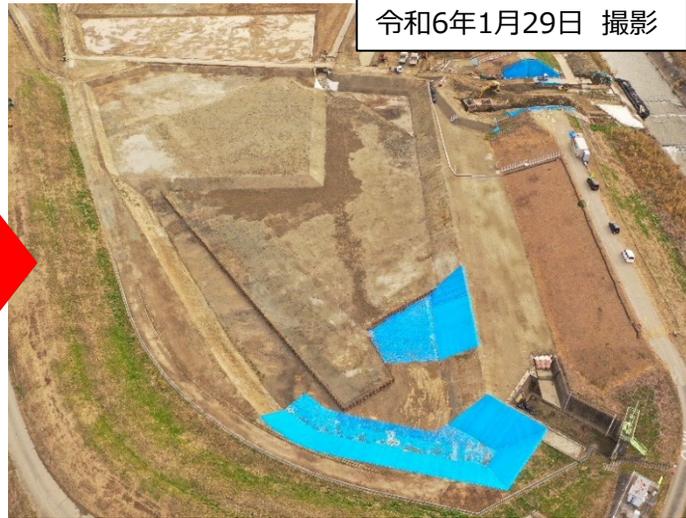
工事着工当初



令和6年1月29日 撮影



工事着工当初



令和6年1月29日 撮影

○大和川保田遊水地水路設置他工事完了のお知らせ

皆様のご理解ご協力をもって本工事の完了を迎えました。

ありがとうございました。

(株)米杉建設・協力業者一同



大和川保田遊水地内水取込樋門築造他工事【(株)森下組】

令和6年3月完了予定

進捗と今後の工事予定

- ・迂回路撤去が1月18日に完了し、下右図 [] 内の盛土に着手しました。
- ・2月25日に築堤盛土が完成し、その後法面の張ブロック工・階段工に着手します。
- ・1月9日より保田川のブロック積擁壁の施工を行い、現在農地の復旧工を行っております。
- ・1月23日より施工済み築堤盛土法面の植生工に着手し、現在も張芝を行っております。

ICT建機座標確認



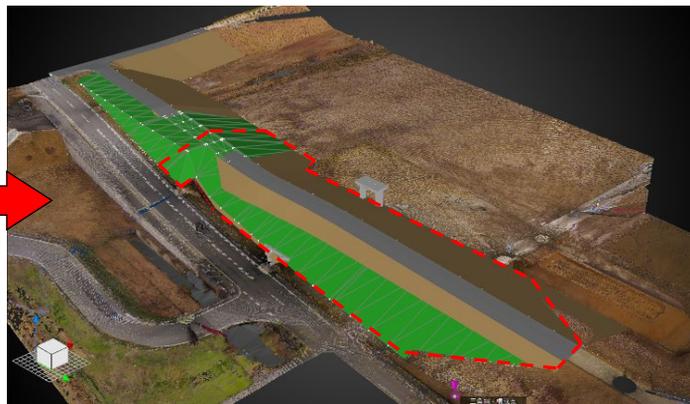
敷均し状況



ICTを活用することにより本来必要な人件費を削減しながら、高精度・高品質な築堤盛土の施工を目指しています。そのため、定期的にICT建機の座標と実際の座標に大きい誤差が無いかを確認しながら施工を行っております。

2月5日時点

築堤盛土完成予想図



2月25日、[] 内の全27層（約7m）の盛土が完成しました。今後、法面の張ブロック・張芝及び階段の施工を順次行い、3月中旬頃、工事完了する予定です。

黒っぽい土が酸性基盤材



本工事の張芝は、試験的にBJT工法を一部分で採用しています。BJT工法とは酸性の強い土を敷いた上に張芝を行うことにより、野芝のみを定着させ、飛来種子の繁茂を抑制し、メンテナンスのコストを低減させることが期待できます。今後、モニタリングにてその効果が確認できます。

(株)森下組ホームページにて随時工事レポートを掲載しています。最新版を2024年2月15日に更新しました。右記QRコードを読み取るとスマートフォンからご覧いただけます♪



工事名 大和川保田遊水地内水取込樋門築造他工事
 工種 植生工
 位置 SYNO.3
**BJT工法
 基盤材
 (BJTソイル)
 芝付け**
 R6年2月2日 術森下組

令和6年4月以降も継続

現在の施工状況

- 先月から引き続き、**樋門構造物の撤去**を行っております。
- 1月9日より、**コンクリート構造物**の取壊しを行っております。
1月18日に**低水護岸部**の構造物撤去が完了しました。
- 1月29日より、**樋門本体部**のコンクリート構造物撤去及び掘削作業を行っております。



樋門本体部（現在撤去中）

R6.2.2撮影



低水護岸部（撤去完了）

R6.1.25撮影



バックホウに**大割機（圧砕機）**を取り付けてコンクリートの解体を行っています！

大割機（圧砕機）は**低騒音・低振動**での解体作業が可能であるため、周辺環境に配慮しております。

今後の予定

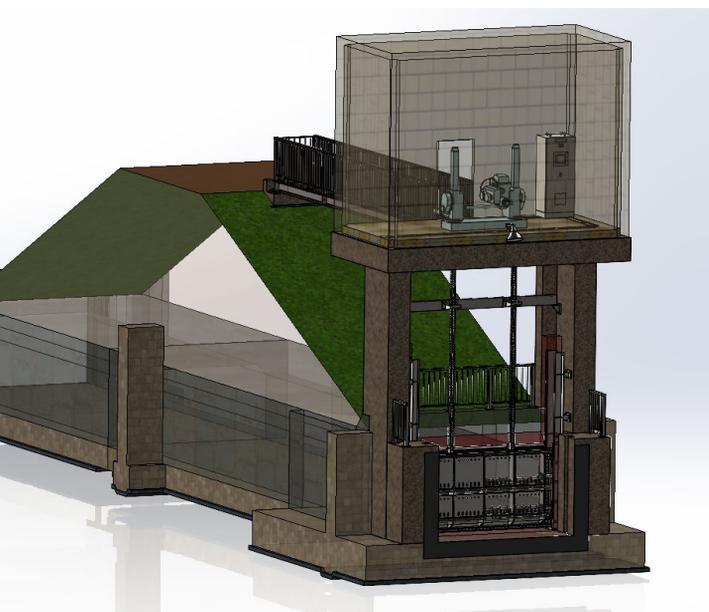
- 引き続き、樋門構造物の撤去及び掘削を行っていきます。
- 上記作業が完了次第、堤防の復旧作業を行います。
- 初めに掘削箇所の盛土工事を行い、護岸ブロックの敷設を行う予定です。

令和6年3月完了予定

保田遊水地内水取込樋門の強度について

保田遊水地内水取込樋門の強度として、水深約5mの圧力に耐える樋門となっています。

設計条件の水深で作用する曲げの力や、鉄を引き裂くように作用する力や、水に押されてゲートがたわんでしまわないように材質や鉄板の厚みを計算し設計します。



鋼製ゲートの歴史

日本における鋼製ゲートは明治初期に設置されたものが最初であり、それまでは木製のゲートが主だったようです。

【問い合わせ先】

(注意) 記載内容は、今後変更することがあります。

●事業計画に関すること 大和川河川事務所 工務課
〒582-0009 大阪府柏原市大正2丁目10番8号
TEL / 072-971-1381 (代)

●工事・現場に関すること 大和川河川事務所 王寺出張所
〒636-0002 奈良県北葛城郡王寺町王寺1-13-8
TEL / 0745-73-6571